



# 竜北通信 高岩

甲斐市立竜王北中学校  
学校だより  
発行 校長 依田宏記  
令和3年度 第8号  
2021.10.12

## 令和3年度「全国学力・学習状況調査」結果についてのお知らせ

### ■この調査は・・・

義務教育の機会均等とその水準の向上のために、児童生徒の学力や学習の状況を把握・分析して教育施策の改善を図るとともに、一人ひとりの児童生徒の学習の課題を把握して指導改善につなげるために、全国の中学校3年生及び小学校6年生を対象に実施しました。本校の子どもたちの課題について共通理解を図り、学校・家庭・地域が一体となって学力・学習状況の改善に取り組めるよう、結果の概要をお伝えします。

### ■調査の結果は・・・

対象が小6と中3、教科も国語/算数・数学/英語に限られています。したがってここに示す結果は児童生徒の「学力の特定の一部分」であることをご理解ください。(英語・理科は、3年に1度の調査となります。)

## 1 調査結果について

### ■学力調査結果からみえる本校の子どもたちの姿

- ・国語は読む能力に関しては、ほぼ全国平均ですが、その他の能力に関してはやや低い結果となりました。
- ・言語に関する知識理解が低いのですが、漢字の読み問題はなく、敬語や文脈の中で意味を捉える力に課題が見られました。
- ・自分の考えを的確に説明する力に課題があり、記述式の問題の正答率が低い結果となりました。
- ・数学の平均正答率は全体的にはほぼ全国と変わらず、一定の定着はみられました。
- ・数学では、記述式問題の正答率が低くなっています。また、無解答率が高い傾向があり、課題がみられました。

### ■質問紙調査からみえる本校の子どもたちの姿

- ・よい傾向がみとめられる項目  
「毎日、同じくらいの時間に寝ている」「自分でやると決めたことはやり遂げるようにしている」「難しいことでも失敗を恐れないで挑戦する」「人が困っているときには進んで助ける」「自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができる」について高い数値を示しています。
- ・課題となる項目  
「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」「学校が休みの日に、1日あたり1時間以上勉強している」とした生徒の割合が低いです。

## 2 これからの取組について

### ■学校で取り組んでいくこと

- ・状況に応じた言葉の使い方、特に敬語について使い分けられるよう授業のみでなく、学校生活の中で意識して指導します。
- ・自分の考えを文章で的確に伝えられるよう、話し合いや文章にまとめる場面を増やします。
- ・数学では、自分の解法などをわかりやすく説明したり、発表したりする場面を取り入れた授業を行います。

### ■家庭において取り組んでいただきたいこと

- ・家庭での読書を推進できるよう、話し合いや蔵書を増やすなどの取り組みをしてください。
- ・ありのままのお子さんを認め、お子さんのよいところ、できたことなどを、言葉にして声をかけてあげてください。
- ・お子さんの好きなこと、やりたいことなどについて、また保護者の方の経験なども含めて話題にしてください。
- ・休日の家庭学習について、学習内容や時間について、自主的に取り組むことができるよう話し合ったり声をかけたりしてください。